

情報公開文書

2022年7月20日作成

Ver.1.2

入院を要する成人急性呼吸器感染症の全国サーベイランス

本研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる患者さん、お一人ずつから直接、研究参加の同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開し、患者さんがご自身の試料や情報の利用について拒否できる機会を保障しています。

研究のためにご自身の試料や情報が使用されることを望まれない方は「お問い合わせ先」へご連絡ください。試料・情報利用の拒否を申し出ても不利益を受けることはありません。ただし、お問い合わせの時期や取り扱う試料・情報によっては申し出に対応できない場合がございます。予めご了承ください。

1、研究の目的と意義

本研究では、成人の肺炎およびその他の急性呼吸器感染症について、病原体別に発生頻度や重症度を調査します。将来的には、ワクチン政策などの公衆衛生的な対策に活用される見込みです。

2、対象となる患者さん（研究開始日に以下の情報は更新します）

- 2022年9月12日から2024年8月31日の間に当院に入院した18歳以上の方
- 入院時に症状や検査などにより急性呼吸器感染症（肺炎や急性気管支炎、風邪など）と診断された方

3、研究の方法

入院した方の診療録の情報を用いて調査を行います。

【この研究に直接参加の同意を得られた方の場合は、喀痰検査の残りや唾液などを使用して病原体を調べます。また、急性呼吸器感染症が生活の質(QOL)や介護負担にどのような影響があるか、一年間調査します。これらの詳細は、同意を得る際に直接詳しく説明しますので、以下では省略します】

4、研究に用いる試料・情報

- 1 年齢、性別、症状、病気の診断や検査結果、治療内容や経過に関する情報
- 2 本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

5、研究期間

研究機関長の許可日～2025年8月30日

6、試料・情報の提供

情報は、研究を行っている長崎大学に集められ、分析されます。整理したデータは共同研究者であるファイザー社にも提供されます。

7、個人情報の取り扱いについて

本研究では研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守して実施します。対象となる患者さんの個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、利用する試料や情報からは、お名

前、住所など、直接同定できる個人情報削除します。また、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際も個人を特定する情報は公表しません

8、研究実施体制

本研究は多機関共同研究です。

《研究代表機関／研究代表者》

長崎大学熱帯医学研究所 臨床感染症学分野／有吉紅也

〒852 - 8523

長崎県 長崎市 坂本一丁目 12 - 4

電話：095-819-7842

《共同研究機関／研究責任者》

国立病院機構 旭川医療センター 呼吸器内科：藤田結花

JA 北海道厚生連 旭川厚生病院 呼吸器内科：秋葉裕二

医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 呼吸器内科：中島 啓

社会医療法人近森会 近森病院 呼吸器内科/感染症内科：石田正之

国立病院機構 高知病院 臨床研究センター：竹内栄治

社会福祉法人十善会 十善会病院 内科/呼吸器内科：麻生憲史

長崎市立病院機構 長崎みなとメディカルセンター 院長：門田淳一

詳しい研究機関についてお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

また、本研究の概要、研究実施機関は下記のURL から確認できます。

長崎大学熱帯医学研究所 呼吸器ワクチン疫学分野 ホームページ

URL： <http://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/respiratory/research.html>

9、お問い合わせ先

機関名：JA 北海道厚生連 旭川厚生病院

所属：呼吸器内科

氏名：秋葉 裕二

住所：北海道旭川市一条通 24 丁目 111

電話：0166-33-7171